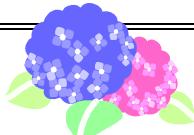




『道具の使い方』



鮮やかな紫陽花の色が、梅雨に映える季節です。保護者や地域の皆様には、益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。また、日頃より本校教育活動に際しまして、ご理解とご協力をいただき感謝申し上げます。1学期も残り約1か月となり、修学旅行や自然教室などの宿泊学習をとおして得た学びを日々の活動に活かし、生徒たちは目標に向かって努力しているところです。

先日、山前中学校区（山前中学校、山前小学校、西田井小学校）の「ほけんだより」を配布しました。3校で組織する養護教諭部会において、電子メディアと心身の健康に関することをテーマとした情報を発信してまいります。ご家庭でも、お子様と一緒に考えていたいただければと思います。しかしながら、最近のニュース報道では、SNSに起因する青少年犯罪の情報を耳にしない日はありません。日本に限らず世界各地から瞬時に様々な情報を収集し、自分がほしいデータを手に入れることができるインターネットはとても便利で、私たちの生活に欠かせないものの一つかもしれません。今の中学生にとっては、生まれたときから世の中にスマホが存在していました。「はい、チーズ」と満面の笑みを浮かべる親の顔の目には、スマホが見えていたことでしょう。そして、そのスマホは「電話」という機能以外の使用方法が当然のようになっています。

警視庁から出された「令和5年の犯罪情勢」（令和6年2月）によると、SNSに起因する犯罪事案の被害児童生徒（18歳未満）数は1,600名を越えており、過去10年間ほぼ横ばいで高い水準となっています。また、こども家庭庁によるインターネット利用における保護者実態調査（令和5年）では、「利用してよい時間や場所を決めている」が50.2%、「目の前で使わせている」が10.6%、「利用した内容や時間を把握している」が38.7%となっています。インターネットには、匿名性、拡散性などの特徴があり、一旦問題が生じてしまうとその情報を完全に削除することは難しいと言われています。写真や動画の公開、個人への脅迫コメント、誹謗中傷など、他人を傷つけるいじめの温床にもなりかねません。青少年に限らず私たち大人でも、金融機関等を装った不正な送金被害やフィッシングによる情報の漏洩など、その手口も巧妙化・多様化し深刻な問題となっています。

本校では、スマホの所持率を算出することは行っていませんが、保護者責任の下、自分のスマホをもっている生徒は少なくないと推測しています。道徳や学級活動、その他活動の中で、スマホやタブレットなどSNSをどのように利用するかについて、生徒たちは学んでいるはずです。インターネット上での不適切な書き込みは、学校や教職員が事態を把握することが難しく、取り返しのつかない大きな問題になってしまい、名誉毀損罪や侮辱罪に問われる可能性もあります。「分かっていても、つい…」と気が緩んでしまい、周りの人を不快にさせてしまう行動をとらならないよう、学校として指導を継続していきます。

ご家庭でも、じっくりと話し合う時間を設け、インターネットトラブルや犯罪に巻き込まれないよう、賢く安全に使うための知識やマナーについて、みんなで対策を講じていただければ幸いです。

《伝統ある国際交流活動》

平成19年11月に姉妹校締結を行ったサドブルックマグネットミドルスクール（米国、メリーランド州）との交流が、今年で18年目となります。当時の文書には「両国の若者が、親善と友好を促進することにより、平和と繁栄に貢献する。定期的な相互訪問、授業参加及びコミュニケーションの促進により、相互の理解と友情を育む。」と記されています。国際情勢や感染症の影響等により、一時的な中断はありましたが、今年度も映像等を利用した相互交流を推進してまいります。先日、日本語で書かれた自己紹介カードが届きました。



◇新体力テスト（6／5）

自己の体力・運動能力の現状を確かめ、生涯にわたって健康的な生活を送る態度を培うための新体力テストを行いました。各学級の保健体育係を中心に、前日の準備や当日の計測、そして後片付けまで進んで取り組んでいました。本校の生徒は、筋持久力の種目は県平均を上回っていますが、瞬発力・投力の種目が不得手な現状です。保健体育の授業はもとより、部活動などでも基礎体力の向上を目指していきます。



◇アルミ缶回収（6／13・14）

環境教育・リサイクル運動及び福祉教育の一環として、生徒会環境福祉委員会が中心となりアルミ缶回収を実施しました。7時30分から7時50分まで、朝の忙しい時間でしたが、保護者や地域の方々からもたくさんのご協力をいただきました。お陰様で2,000本を超えるアルミ缶が回収できました。この益金は、生徒の教育活動に有効に活用させていただきます。ありがとうございました。



◇移動音楽教室（6／18）



真岡市いちごホールで開催された「移動音楽教室」、国際的な芸術や文化を直接肌で感じた有意義な時間でした。『リンゴマ』という音楽家による演奏で、アフリカのコンゴで生まれたとされるリズミカルな楽曲でした。アフリカの大地で生まれた楽しい曲に自然と身体も動き出し、参加した市内の3中学校（山前中、大内中、中村中）の生徒たちの表情は笑顔でいっぱいでした。最後は先生方もステージに招待され、外の雨をも吹き飛ばすほど、会場全体で盛り上がりいました。



◇いじめ防止サミット報告会（6／19）

生徒会役員と学級の代表者による「いじめ防止サミット」を5月29日に行い、その内容を全校生徒に報告しました。テーマについて、まず学級で話し合い、その意見を代表者が持ち寄って議論しました。誰にとっても居心地のよい学校生活となるよう、どんなことに注意したらよいのかを真剣に考え、そこで出された意見を全校生徒で共有しました。これからも「いじめは絶対に許されない」という強い思いを貫いていきたいと思います。



◇芳賀郡市総合体育大会始まる

6月25日(火)を皮切りに、芳賀郡市総合体育大会が始まります。3年生にとって、2年半一生懸命練習に打ち込み、仲間とともに汗を流してきた集大成です。自分の努力を信じ、仲間を信じて試合終了の瞬間まで、その力を存分に出し切ってほしいと思います。保護者の皆様、そして地域の方々、生徒たちの姿をぜひ応援していただけたら幸いです。どうぞ、よろしくお願ひいたします。



左は、山前中学校ホームページのQRコードです。できる限り、各種行事や日々の生徒たちの様子を掲載していきますので、ぜひ、ご覧ください。お子様のことでお困りのことやご相談、またはうれしいお知らせがございましたら、遠慮なく学校までご連絡ください。基本的に、教頭（箕輪）が窓口となって対応させていただきます。山前中学校は、保護者の皆様や地域の皆様とともに将来を担う人材の育成に努めてまいります。